



11月13日(土)・14日(日) 日野中央公園で

14日(日)のみ	
マイカー一点検教室	10：00～15：00
煙体験	10：00～11：00 12：00～13：00
起震車体験	10：00～11：00 12：00～13：30
交通少年団演奏	10：30～11：00
白バイと記念撮影	10：30から先着100人
騎馬隊と記念撮影	11：00から先着150人
アニメキャラクターショー	11：30～12：00
「すきすきキスゴン」	14：00～14：30
はしご車実演	12：30～13：30
農産物品評会の出品物即売	13：00から売り切れまで
よさこい鳴子踊り	14：00～14：45



開催当日の午前 9 時～午後 5 時は、右図のように一部道路が車両通行止めになります。これに伴い、期間中は 4 力所のバス停（日野市役所、神明一丁目、ふるさと博物館、実践女子短大）が「臨時バス停」に移動します。

等により、催し内容が変更になる場合があります

▷問合せ先＝日野市産業まつり実行委員会事務局(産業振興課内)



※日野中央公園は11月11日(木)～15日(月)会場準備等のため一般使用できません

日野市長
馬場 弘 融
ひろ みち

産業まつりの季節です。農業及び商工業者の協働により、秋を飾る最大イベントになりました。何といっても味覚の秋、果物や野菜の直売が大人気です。農業がもっとも輝く季節なのかもしれません。

近隣の立川や八王子と比べ、ややおとなしく思われるのが商業です。今回の新選組フェスタをきっかけに、日野らしさあふれる商店街が育つてゆけば良いと思っています。

さて、中学校の社会科学教科書には、日野を京浜工業地帯の飛び地と書いた本がありました。戦前から日野五社の伝統を受け継ぎ、今でも優れた工場や研究所あるいは修理部門など日本のトップレベルの事業所が数多く立地しています。

これまでも日野市の工業製品出荷額は多く、三多摩では府中市に次いで2位でした。それが、先般の新聞報道によれば、区部も含めオール東京でトップに。これは初めての事です。

日野自動車の業績好調がありますが、多くの企業が調子を上げつつあるようです。まちのイメージアップになり心強い限りです。歴史的には新選組で元氣をもらい、将来に向かっては工業集積による活力をもつ。わがまちは、環境だけでなく産業のバランスも良い、可能性を秘めた都市なのです。

この際、日野市が工業都市でもあることを再認識しましょう。